



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

クウェイト・イラク：米軍のイラク撤退状況

(4月上旬付現地各紙)

1. 米陸軍第3軍司令官ウェブスター中将は、現在第3軍が行っているイラクおよびアフガニスタンに関連したミッションに関して、「第2次世界大戦後、最大規模の移動計画である。今回の展開作戦では、兵力3万人、車両5千台、その他多くの補給物資をイラクからアフガニスタンへ輸送するもので、9月までの計画で行われ最大規模となっている。事実、我々は昨年6月以降、イラクからクウェイトへの装備品の移動を開始し、一部はアフガニスタンへ、そして一部は本国へと輸送される」と話した。
2. 米軍のイラクからの段階的撤退に伴う装備品の数は約280万個に上り、随時その輸送が行われている。また、兵員や武器などの一部は航空機でアフガニスタンへ輸送され、大型装備品はパキスタンや中央アジアを通じて陸路又は海路で輸送されている。
なお、イラクに展開している9万5千人の部隊は、来年末の完全撤退に先んじて9月までに5万人に削減されることが既に決まっている。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799